

# 『臥龍梅』 蔵便り

平成二十八年睦月



明けましておめでとうございます。皆様、今年のお正月はいかがお過ごしだったでしょうか。例年のことながら、年末はご注文に出荷が追い付かず、ご愛好家の皆様ならびに特約店様にはご不自由をおかけいたしました。従業員一同連日の残業と休日出勤で頑張りましたが、それでもかなり納品をお待たせいたしました。この場を借りてお詫び申し上げます。年が明けても同様に、今年も正月の休み明け早々から連日のように壇詰作業に追われております。誠に有難いことで、厚く御礼申し上げます。

さて、年明け最初のイベントについてご報告いたします。1月7日、JR 東静岡駅に隣接する会場、**グランシップ**の大ホールで静岡商工会議所の開催した**平成 28 年新春会員の集い**に参加いたしました。出席者は1,300名超で、静岡県内の新年賀詞交換会としては最大規模と思われます。どちらでも同じように華やかな新年の催しが開かれていると思いますが、当地の会もなかなか賑やかです。サッカーの清水エスパルスのチアリーダーチームがステージいっぱい飛び跳ねるパフォーマンスに始まり、次は打って変わってしっとり古典芸能振興会、即ち芸妓衆による踊りのご披露です。その後、後藤会頭、最高顧問の徳川十八代宗家のご挨拶、川勝静岡県知事、田辺静岡市長の祝辞と続き、いよいよ本番の**臥龍梅の鏡開き**です。壇上には鏡開き用の四斗樽が三本、景気づけ用の飾り樽六本が並べられ、さながら臥龍梅のオンパレードです。乾杯とともに宴会が始まると私たちの出番はこれからで、広い大ホールには市内の酒蔵5蔵とビールメーカー3社がブースを構え、それぞれとおきのお酒を振る舞います。こういう時にケチケチしては沽券に係わりますので、当社は山田錦 35%、雄町 50%、短稈渡船 50%の純米大吟、山田錦 55%、誉富士 55%の純米吟醸、すべて袋吊り雫酒を用意いたしました。お客様も心得ており、山田錦 35%のお酒はあっという間に売り切れしました。どなたにもよい年でありますようにとの思いを込めて、次々と差し出されるグラスにお酒を注ぎました。次にちょっと面白いお酒の勉強会をご案内いたします。題して**日本橋 街大学 静岡の日本酒クラス**。1/27から3/5まで全4回かけて開催されるもので、1/27、2/17、3/2は日本橋三越のカルチャーサロンでの座学、3/5はフィールドワークと称する蔵見学を予定しています。学費(会費)はひとり21,600円で、定員は20名。小生が担当するのは第2回目、2/17の座学で、気楽に引き受けたものの何を話したらよいものやら頭を捻っているところです。まだ若干席に余裕があるようですので、ご興味のある方は、インターネットで**日本橋 街大学 静岡の日本酒クラス**を検索してみてください。(ただし日程の都合で弊社の蔵見学はありませんので悪しからず。)



さて、今月は**誉富士 55%の純米吟醸の袋吊り雫酒**をご案内いたします。今月最終週の出荷となりますが、五百万石同様早々に売り切れることが予想されますのでお早めにご注文ください。

厳しい寒さの中、皆様ますますお健やかに  
平成 28 年 1 月 吉日

敬具  
鈴木 克昌